

# デンカハードロックⅡ

## アクリル系軽量樹脂モルタル デンカダイナライトR

### 1. はじめに

デンカダイナライトRは液状主剤（A剤）と特殊軽量骨材（B材）からなる室温硬化型アクリル系軽量樹脂モルタルです。軽量（比重＝0.8）のため、従来の樹脂モルタルでは対応できなかった垂直面や天井面の厚塗り施工が可能です。主にコンクリート構造物の欠損部補修、不陸・段差部の調整に適しています。

### 2. 特長

#### ①作業性

成形性が良く形保持力に優れる為、薄塗りから厚塗りまで、自由な厚さに施工できます。

#### ②軽量モルタル

比重が約0.8と軽く、垂直面・天井面でもダレません。

#### ③速硬化性

施工後、数時間で硬化し、工期短縮を可能とします。

#### ④低温硬化性

低温硬化性に優れ、 $-5^{\circ}\text{C}$ でも硬化するため、冬場施工が可能です。

#### ⑤安全性

低臭気で皮膚刺激性の低い原材料を厳選して使用しており、臭気が気になりません。

### 3. 品種・荷姿

	A剤（液状主剤）	B材（特殊軽量骨材）
製品名	デンカダイナライトRA	デンカダイナライトB
荷姿	2.7kg ボトル	4.0kg 袋

### 4. 性状

項目	A剤	B材
主成分	変性アクリル樹脂	特殊軽量骨材
外観	淡黄色粘稠液	灰色粉体
粘度 [mPa·s/20°C]	20000程度	—
標準混合比率 [重量比]	1	1.5
混合時比重	0.8	

## 5. 硬化物特性例

試験項目	社内規格値	試験方法
圧縮強さ [N/mm <sup>2</sup> ]	20以上	JIS K 7181
曲げ強さ [N/mm <sup>2</sup> ]	10以上	JIS K 7171
引張り強さ [N/mm <sup>2</sup> ]	5以上	JIS K 7161
コンクリート付着強さ [N/mm <sup>2</sup> ]	2.0以上 (母材破壊)	建研式


## 6. 硬化特性例

デンカダイナライトRの硬化特性		
温度	可使時間	硬化時間
15°C	15分以上	90分以内




※混合比：「デンカダイナライト RA／ダイナライト B＝1／1.5（重量比）」の場合の硬化特性


## 7. 取り扱い方法

- A剤は消防法の危険物に該当しますので、作業場所は火気厳禁としてください。
- 作業場所は換気を良くし、保護メガネ、保護手袋、保護マスクなどの保護具を着用してください。
- 下地との密着力を確保するために、プライマー（デンカDK550-003）を必ずご使用下さい。
- 器具類に付着したものは、硬化する前に有機溶剤（シンナー、アセトン等）にて洗浄してください。
- ご使用に際しては、必ず「ダイナライト取り扱い説明書」をご参照ください。




**警告**



かぶれ注意



水生生物に有害

●ハードロックIIは消防法の危険物に相当しますので作業場は火気厳禁としてください。

●一度に多量の接着剤を硬化させると激しい発熱が生じますので注意してください。

●皮膚や衣服に付着するとかぶれる恐れがありますので早めに石鹸で洗ってください。万一かぶれた場合は医師の手当てを受けてください。

●作業場所は換気を良くし、保護眼鏡、保護手袋、必要に応じて有機ガス用マスク等の保護具を着用してください。

●目に入れたり、飲んだり絶対にしないでください。誤って目に入った場合、15分以上流水で洗浄し、医師の手当てを受けてください。また、誤飲した場合、吐かせて医師の手当てを受けてください。

●湿気や金属との接触を避け、密栓の上冷暗所に保存してください。

●廃棄する場合は、A/B剤を少量ずつ混合し硬化させてから捨ててください。また混合し、硬化した（硬化中の）樹脂は廃棄するまで水の中に浸漬させてください。

●接着剤が付着した可燃物（ウェス、段ボール、養生シート等）、注入器具も廃棄するまで水に浸漬させて下さい。

●本製品の硬化物をディスクサンダー等で研磨した場合、研磨した粉末を集めたまま放置すると自然発火するおそれがあります。積もった研磨粉は、掃除機は使用せずに、ほうき等で集めた上、廃棄するまで十分な水に漬けておき、早めに専門の廃棄物処理業者に処理を委託して下さい。

### 自然発火の注意

- ・ディスクサンダー等による研磨粉は掃除機は使用せずほうき等で集めて十分な水に漬けて廃棄してください。
- ・樹脂の付着したウェス、ダンボール、ローラー、刷毛等は十分な水に浸漬させて廃棄して下さい。
- ・硬化時に発熱を伴います。

◇データ等記載内容についてのご注意◇

- 本書記載のデータ等記載内容は、代表的な実験値や調査に基づいたもので、その記載内容についていかなる保障をなすものではありません。
- ご使用に際しては、必ず貴社にて事前に試験を行い、使用目的に適合するかどうかおよび安全性について貴社の責任においてご確認ください。
- 本書記載の当社製品およびこれらを使用した製品を廃棄する場合は、法令に従って廃棄してください。
- ご使用になる前に、詳しい使用方法や注意事項等を技術資料・安全データシートで確認してください。これらの資料は、弊社の営業担当部門で用意しておりますので、お申しつけください。
- 本書の記載内容は、新しい知見により断りなく変更する場合がありますので、ご了承ください。

# Denka

デンカ株式会社 インフラ・ソーシャルソリューション部門 特殊混和材部

〒103-8338 東京都中央区日本橋室町2-1-1

電話 03-5290-5363 FAX 03-5280-5085